Family

令和8年度5月号
小野市立河合中学校舎
5.1

～授業づくり～

河合小中学校はこれまで『未来を切り拓く協働的で探究的な学びの創造　～教師の思いを起点とした授業づくりを通して～』をテーマとして授業研究を進めてきました。昨年度までの授業研究の中で全教員が思案し続けた、「教師自身がどのような思いを持ち、児童・生徒に何を問い、何を思考させ、何を学ばせたいのか。」という課題に対して、本年度も道徳科と各教科で思索を重ね、授業者と児童・生徒が、「主体―主体」の関係を根底に置き、共創する授業を目指していきたいと思います。

そして、日々の授業で生まれる、児童・生徒の思考の変化やそれに伴う行動の変容に目を向け、「確かな学力」と「こころ豊かで自立する人」を育めるように全教員が一丸となって「授業づくり」に取り組んでいきます。

～文化づくり～



４月14日(火)に児童生徒総会があり、その中で令和８年度児童生徒会スローガンが発表されました。今年度のスローガンは、「百花繚乱～河合の地に咲く147の花～」です。春休み中に児童生徒会の本部役員や専門部長が集まり、どのような河合中学校にしたいのかについて話し合いを重ねてきました。その中で「笑顔で明るい」、「一歩ずつ日々成長する」、「みんなで」という言葉が多くあがり、スローガンを考えました。

百花繚乱は多種多様な花が色とりどりに咲き乱れる様子を表す言葉です。この言葉の様に種類も背丈も色も違う花がそれぞれ美しく咲いているように、私たちもそれぞれの個性を大切にしながら共に成長しよう、1年間を通して立派な花を咲かせよう(立派な人に成長しよう)という意味が込められています。また、すぐれた人材がたくさん集まること、という意味もあり、みんなで力を合わせて優れた集団になっていこうという意味も込めています。サブタイトルには、この河合の地ならではの良さを生かしたいという思いと色々な種類の花が花束になった時にきれいで華やかさがでるように、全校生みんなでひとつのものを作り上げたいという思いもあります。このスローガンを目指して日々の授業やたくさんの行事に一生懸命に取り組む児童生徒の姿がとても楽しみです。

～ゆたかな心づくり～

新年度が始まって1か月が経ちました。子どもたちは新たな気持ちで前向きに毎日の学校生活を精一杯がんばっています。今年度も児童生徒一人ひとりが大切にされ、生き生きと生活を送ることができる学校環境を作っていきます。そのために、全職員がすべての学年の児童生徒を共通理解しながら、個に応じた丁寧な支援を行っていきます。また、サポートルームやスマイルルーム等を活用し、一人ひとりに寄り添った支援・指導の一層の推進を図ってまいります。

そして、今年度も児童生徒だけでなく保護者も対象に、SC(スクールカウンセラー)によるカウンセリングを実施します。さらに、SSW(スクールソーシャルワーカー)とも連携し、関係機関と連絡を密にとりあいながら、最善の対応ができるように努めていきます。原則火曜日(午後)にスクールカウンセラーの赤松久美子先生、原則水曜日(午後)にスクールソーシャルワーカーの安田達也先生に来ていただいています。児童生徒、保護者の方で何か相談したいことがありましたら中学校にご連絡ください。日程の調整をさせていただきます。5月の勤務日は以下の通りです。

SC 勤務日　　５月１２日、１９日、２６日
SSW 勤務日　５月１３日、２０日、２７日

よろしくお願いいたします。

行事予定は裏面にあります。

【５月の主な行事予定】

１１日（月）体育祭オリエンテーション
１６日（土）PTCA 奉仕作業（雨天時 17(日)）
２３日（土）小中合同体育祭（雨天時２４(日)）
２５日（月）振替休日
２８日（木）中間考査１日目（欠食）
２９日（金）中間考査２日目・防災訓練

＊11月6日(金)に予定されていた人権フェスタ・PTA 親子講演会(オープンスクール)は11月4日(水)に変更になりました。